

ひろば

東北文化学園大学
発達支援教室講演会

テーマ

「支援をつなぐ」

幼稚園や保育所、学校、福祉事業所など、現場では支援の輪が確実に広がりつつあります。これらの支援を切れ目なくつなぐことが今求められています。切れ目のない“シームレスな”支援を実践するために必要なことは何かを、「制度や道具」「保護者がすること」「支援者がすること」、この3つの側面から考えてみたいと思います。

会場：東北文化学園大学（1号館1階 階段教室1）

第1回

平成28年8月28日（日）10時～12時

「支援をつなぐ形と方法」

講師：宮田広善氏
姫路聖マリア病院小児科

支援現場におけるサポートファイル導入にお詳しい宮田先生をお招きし、サポートファイルを作った背景、その目的と実情をお話いただきます。併せて地域連携のモデルとして、姫路市で実際行われているシステムや制度についてご紹介頂き、「地域の中で育てる」というテーマについても考えてみたいと思います。

第2回

平成28年9月25日（日）10時～12時

「サポートファイルを持とう！使おう！」

講師：薦森武夫氏
仙台市発達相談支援センター
北部アーチル

宮城県で先進的に独自のサポートファイル「アイル」を作成し、活用している仙台市発達相談支援センター「アーチル」をお招きし、現場での活用の実際についてご紹介いただきます。

第3回

平成28年11月5日（土）10時～12時

「支援者がつながりあうために」

講師：加藤恵子氏
鴨川市教育委員会学校教育課

一つのライフステージから次のステージに移行する際に、支援者はどんな内容をどんな方法で伝えることができるのでしょうか。幼児期から学童期への移行（就学時）を例に、伝える形（会議？紙？ファイル？）、伝える内容、伝えるタイミングについて、実践例を中心にお話頂きます。



主催：東北文化学園大学

参加費：無料

定員：各回150名

〔申込方法〕

裏面をご覧ください

〔お問い合わせ〕

発達支援教室

電話 022-205-1735
月・水・金9：30～17：00
Email: hattatsu@office.tbgu.ac.jp

FAX 022-233-7941

番号間違いにご注意ください



ひろば申込書

東北文化学園大学 発達支援教室講演会

ふりがな お名前	業種 番号記入	勤務先	緊急連絡先 TELもしくはFAX	参加希望回に○		
				第一回	第二回	第三回

【業種】

01通園施設 02保育所 03幼稚園 04特別支援学校（小中高） 05小学校 06中学校
07高校 08福祉事業所 09行政機関 10専門職 11保護者 12その他（ ）

申込方法

締切：平成28年8月18日（木）必着

FAXもしくはメール（hattatsu@office.tbgu.ac.jp）

メールの場合：件名を「ひろば申込」とし、上記記入欄の内容を本文に入れてください

※お子様の同伴については他の参加者へのご配慮をお願いいたします

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください

会場案内

〒981-8551

仙台市青葉区国見6丁目45-1

東北文化学園大学

電車：JR仙山線「国見」駅下車 徒歩3分

バス：市バス「国見浄水場・東北文化学園大
学前」下車 徒歩5分